

## (明浜町) 俵津地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・買物弱者の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動販売車はヒガシ君のみ（3年前）</li> <li>・弁当販売（ゆめさく屋、市川さん）</li> <li>・販売場所が決まっていた</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒガシ君の販売時に住民の御用聞きサービスを追加</li> <li>・駐車場所も増加（希望場所に行くようになる）</li> <li>・（新）フジの移動販売車</li> <li>・（新）ニュー兵頭の移動販売車</li> <li>・（新）宇都宮青果店が弁当販売開始</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の安全な避難が心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の避難訓練（コロナで実施できていない）</li> <li>・訓練はできていないが、個人的に常に気にするようにしている。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣高齢者への呼びかけ</li> <li>・避難ルートの複数化を検討</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化で地方祭が運営できなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで中止（今年是要検討）</li> <li>・コロナが落ち着いたら、再開・継続</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方祭があれば、協力の気持ちあり。行って欲しいと願っている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居高齢者のゴミ出しが大変</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のみを対象とした俵津スマイルの粗大ゴミ回収</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象を全戸に広げる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の産業の後継者不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地ヘルパー組合</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手後継者で新会社設立『天晴農園』</li> <li>・ゲストハウス増加（空家活用）</li> <li>・ゲストハウス利用者を募る</li> <li>・田舎で働き隊、隊員2名活動中</li> <li>・（新）川原鮮魚店</li> </ul>

### 【担当者(ファシリテーター)のコメント】

移動販売や弁当販売の業者の新規参入があり、更に御用聞き等の地域住民のニーズに寄り添ったサービスが実施されている。また、駐車場所も多くなり、地域の高齢者が買い物をしやすい環境が醸成されつつある。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響は色濃く、地域行事や避難訓練等が実施できない状況が継続しているが、地域からは再開を望む声が聴かれた。地域の若い方が活発に行動されており、今後の展開に期待したい。

## (明浜町) 狩江地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> <li>一人暮らし高齢者の増加 (介護が必要になっても、一人で生活できる地域づくり)</li> </ul> コロナで外出しづらい高齢者も…	<ul style="list-style-type: none"> <li>サロンを開催している</li> <li>クローケーも活動中</li> <li>毎月の配食サービス</li> <li>狩江食堂、渡江食堂(それぞれ年1~2回)</li> <li>健康づくりのためにウォーキングをしている</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時の対応システムの導入推進</li> <li>スナック和子の開業</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事、雇用について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝どり野菜の販売</li> <li>無茶々園での外国人の就労</li> <li>景観事業の促進(情報発信)</li> <li>移住者の定着</li> <li>みかん農業就労</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力隊、研修生(地元後継者の育成含む)</li> <li>高齢者定年帰農者の雇用促進(指導等含む)</li> <li>空き家の情報管理</li> <li>梅干しづくり(伝統継承)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>防災について</li> <li>防災の意識があまり高くないのでは?</li> </ul>		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>名簿の更新と要援護者情報個別計画</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>俳句の句会、コーラス</li> <li>田舎体験ガイド等の実施</li> <li>地域外の方々との交流</li> <li>地域おこし協力隊の着任</li> <li>修学旅行の誘致</li> <li>空き家改修!</li> <li>かりとりもさくの会、会長がすばらしい!</li> <li>かりとりもさくの会、会長の任期の延長!</li> <li>大学生による地域課題支援</li> </ul>	5	
<ul style="list-style-type: none"> <li>交通が不便</li> </ul>		3	

**【担当者(ファシリテーター)のコメント】**

「防災について」「交通が不便」の課題については、これまでの取り組みや、今ある資源の活用などを続けられ、現状維持の「3」という達成度である。「仕事、雇用について」「地域活動の充実」についてはたくさんの取り組みを進められており、これまで伝統の継承や今後の人材の育成など、今後の方針も見据えられている。「一人暮らし高齢者の増加」という課題については、民生委員の方の見守りや地域のサロン、地域づくり組織の取り組みにより安心して生活できる地域となっているように感じた。

## (明浜町) 高山・宮野浦地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
・役になるのを嫌がる人が多い		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役の分担について話し合う場を設ける。(例として、区に関する役各区の世帯代表者が集まり協議するなど)</li> <li>・順番での引受を確立する。</li> <li>・公職の場合 委員数の見直しを行政へ依頼する。</li> </ul>
・各種団体の消滅・休会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者・壮年の地域づくり団体が結成された。</li> <li>・老人クラブ休会后、再会</li> <li>・生活研究会あじさいグループでボランティア活動を行っています。缶ひろいとか社協の手伝い。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動範囲の見直し(身の丈に合った範囲)</li> <li>・団体の統合</li> <li>・これから設立する地域づくり活動センターで協議</li> </ul>
・地域活動への参加者が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員で元気サロンを2ヶ月に1回行っています。</li> <li>・地域づくり高山よいとこな会 福祉関係、産業観光関係、情報発信関係</li> <li>・参加者がほぼ同じである。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“楽しみながら”参加できるような雰囲気、仕組みづくり</li> </ul>
・避難場所まで高齢者が逃げられない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「事前復興」ワークショップを開催</li> <li>・盆おどり、地区清掃、避難訓練</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者の確保</li> <li>・要支援者避難訓練</li> </ul>
・子どもとの関わりが少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的広場の整備</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の歴史・生活文化の伝承活動</li> <li>・多目的広場での交流活動</li> </ul>

### 【担当者(ファシリテーター)のコメント】

自主防災組織も活発に活動されており、「事前復興」ワークショップに取組まれ、当時は、自力で避難できない高齢者はいなかったものの、今後、自主避難できない要支援者避難を支援する支援者の確保が課題のようだ。各種団体の消滅・休会については、組織再編の検討などを行い、休会していた老人クラブが再会され、若者・壮年の地域づくり団体が結成されるなど、達成度も④となっている。今後は、これから設立する地域づくり活動センターで協議されていくとのことであった。

地域づくり活動センターが設立されることにより、地域のことは話し合う機会が増えたように思えた。

## (明浜町) 田之浜地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Aコープの撤退など、必需品がすぐに手に入らない(店がない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生協の利用</li> <li>・衣料品の移動販売</li> <li>・週1回フジの移動販売</li> <li>・鮮魚、惣菜の移動販売</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物代行</li> <li>・自分の買い物のついでに、買い物をしてくる。(それを依頼されたらいいな。)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居老人が心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員さんによる、見守り(給食サービス事業)</li> <li>・老人クラブの解散(老人クラブでの見守りができなくなった)</li> <li>・隣近所での高齢者への声かけ</li> <li>・日常的な隣近所の見守り(夜電気がつかない)</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声かけの輪を広げる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に高齢者の避難が心配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災による安否確認</li> <li>・年2回の避難訓練</li> <li>・津波の訓練現在はコロナでできていない</li> <li>・台風後の様子の確認</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練の実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人の集う場所が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体操教室の実施(週1回)</li> <li>・年に7回のサロン開催</li> <li>・高齢者を対象とした公民館事業(講座教室)</li> <li>・朝、夕方に浜でお話会</li> <li>・カラオケ、俳句、手芸のサークル</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナがおさまれば自然回復すると予想</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の増加</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家カフェ</li> <li>・空き家リメイクフォーム</li> <li>・地区外の方が利用できる宿泊施設</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業の衰退</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土料理づくり</li> <li>・大学生による情報発信(SNSなど)</li> </ul>

### 【担当者(ファシリテーター)のコメント】

1 人暮らしの高齢者など高齢者に関する課題について、日常的な近隣での見守りや、住民圏での声掛けの輪を広げるなど地域で見守ってほしいという、強い意識を感じました。

田之浜地区では、新たな課題も出た。「空き家の増加」については今後、地区の空き家をリフォームして、カフェや誰でも宿泊ができる場所になればとのこと。「産業の衰退」については、地元の郷土料理を活かした活動や、大学生と一緒に SNS を使った魅力発信など魅力的な活動をされている。